

問1 めすのメダカのひれには、どのような特^{とくちょう}徴がありますか。

1. せびれに切れこみがなく、しりびれの後ろが短い。 2. せびれに切れこみがあり、しりびれの後ろが長い。 3. せびれに切れこみがなく、しりびれの後ろが長い。 4. せびれに切れこみがあり、しりびれの後ろが短い。

問2 たまごからかえったメダカは、2~3か月たつとどのようになりますか。

1. 親と同じくらいの大きさにまで成長する。 2. たまごのまま変化しない。 3. 親の2倍以上の大きさに成長する。 4. すべて死んでしまう。

問3 めすがうんだたまごに、おすが精子をかけ、たまごと精子が結びつくことを何といいますか。

1. 受精 2. 羽化 3. 呼吸^{こきゅう} 4. 産卵^{さんらん}

問4 生まれたばかりの子メダカは、しばらくエサを食べなくても生きていくことができます。それはなぜですか。

1. おなかに育つための養分が入った袋^{ふくろ}があるから。 2. 体が小さくて、まったくエネルギーを使わないから。 3. 親のメダカから口移してエサをもらうから。 4. 水の中にある空気だけで育つことができるから。

問5 そう眼実体けんび鏡でピントを合わせるとき、最初に行う正しい操作^{そうさ}はどれですか。

1. 右目だけのぞきながら調節ねじを回す 2. 左目だけのぞきながら調節ねじを回す 3. 両目でのぞきながら視度調節リング^{しど}を回す 4. 左目だけのぞきながら視度調節リング^{しど}を回す

問6 メダカの飼育水温について、メダカが最もよくたまごをうむために適しているのは、およそ何℃ぐらいに保つことですか。

1. 25℃ 2. 5℃ 3. 15℃ 4. 45℃

問7 たまごからかえったばかりのメダカの体には、どのような特^{とくちょう}徴がありますか。

1. おなかに養分の入った袋^{ふくろ}がある。 2. 頭にえさを食べるためのすどいきばがある。 3. 背^{せなか}中^{ちゆう}にあぶくをためる大きな袋^{ふくろ}がある。 4. 体の表面が固^{かた}いうろこでおおわれている。

問8 生まれたばかりの子メダカのおなか^{ふくろ}にある袋には、何が入っていますか。

1. 泳ぐための空気 2. 育つための養分 3. 体を冷やす水 4. 敵^{てき}から身を守る毒

問9 メダカを飼っている水その水がよごれたとき、水の一部を新しい水と取りかえる作業を何といいますか。

1. 水その水の全取りかえ 2. 水そのの砂利^{じゃり}のあらい流し 3. 水そのの水の入れかえ 4. 水そのの空気の入れかえ

問10 受精したばかりのメダカ^{じゅせいらん}のたまごのまわりに見られる、水草などにくっつくためのつくりを何といいますか。

1. メダカ^{じゅせいらん}の受精卵の毛 2. メダカ^{じゅせいらん}の受精卵のから 3. メダカ^{じゅせいらん}の受精卵のあぶら 4. メダカ^{じゅせいらん}の受精卵のひれ

問11 メダカの受精では、めすがうんだたまごに、おすが何をかけることでたまごと結びつきますか。

1. 精子 2. 栄養 3. 空気 4. 水分

問12 おすのメダカ^{とくちょう}の「せびれ」には、どのような特徴がありますか。

1. 切れこみがある。 2. 丸い形をしている。 3. 切れこみがない。 4. 後ろのほうが長い。

問13 メダカ^{とくちょう}のたまごを育てるとき、水温が20℃のばあい、たまごから子ども^{いっしょに}のメダカがかえるまでにおよそ何日かかりますか。

1. 約17日 2. 約5日 3. 約30日 4. 約50日

問14 メダカ^{たまご}に卵を産ませるために、水槽^{すいそう}の中に一緒に入れておく必要がある組み合わせはどれですか。

1. オスとメス 2. オスとオス 3. メスとメス 4. 子ども^{いっしょに}のメダカだけ

答え合わせ・解説 No.1

問1	答え 1 せびれに切れこみがなく、しりびれの後ろが短い。	めすのメダカは、せびれに切れこみがなく、しりびれの後ろが短くなっていることで、おすのメダカと見分けることができます。
問2	答え 1 親と同じくらいの大きさにまで成長する。	たまごからかえったメダカは、2~3か月すると親と同じくらいの大きさにまで成長します。
問3	答え 1 受精	めすがうんだたまごに、おすが精子をかけて結びつくことを受精といいます。
問4	答え 1 おなかに育つための養分が入った袋があるから。	生まれたばかりの子メダカは、おなかにある袋の養分を使って育つため、しばらくはエサを食べなくても生きていけます。
問5	答え 1 右目だけのぞきながら調節ねじを回す	そう眼実体けんび鏡では、まず右目だけのぞきながら調節ねじを回してピントを合わせます。
問6	答え 1 25℃	メダカが最もよくたまごをうむための飼育水温は、25℃ぐらいに保つのが適しています。
問7	答え 1 おなかに養分の入った袋がある。	たまごからかえったばかりのメダカのおなかには、ふくらんだ袋があり、その中に育つための養分が入っています。
問8	答え 2 育つための養分	生まれたばかりの子メダカのおなかには、育つための養分が入った袋があります。
問9	答え 3 水そうの水の入れかえ	水そうの水がよごれたとき、水の一部をくみ置きの水と入れかえる作業を「水そうの水の入れかえ」といいます。
問10	答え 1 メダカの受精卵の毛	受精した直後のメダカのたまごのまわりには、細い毛が生えています。これをメダカの受精卵の毛と呼びます。
問11	答え 1 精子	受精は、めすがうんだたまごにおすが精子をかけることで、たまごと精子が結びつくことです。
問12	答え 1 切れこみがある。	おすのメダカのせびれには切れこみがあります。しりびれは後ろが長く、平行四辺形のような形をしています。
問13	答え 1 約17日	水温が20℃のときは、メダカのたまごがかかるまでに約17日かかります。
問14	答え 1 オスとメス	メダカに卵を産ませるためには、オスとメスを一緒に飼う必要があります。

問1 メダカを飼う水そうの置き場所として、ふさわしくないものはどれですか。

1. カーテンで直射日光をさえぎった明るい場所
2. 日光は直接当たらないが、十分に明るい部屋の中
3. 日光が直接当たる明るい窓際
4. 日光が直接当たらない明るい教室の棚

問2 両目のレンズでのぞくことで、観察するものを立体的に見ることができる、倍率が20倍から40倍の顕微鏡を何といいますか。

1. そう眼実体けんび鏡
2. 解剖顕微鏡
3. 電子顕微鏡
4. ルーペ

問3 メダカを健康に飼うために、水そうを置く場所として最もふさわしいのはどのような場所ですか。

1. 日光が直接当たる明るいところ
2. 日光が直接当たる暗いところ
3. 日光がまったく当たらない暗いところ
4. 日光が直接当たらない明るいところ

問4 メダカのたまごの中に、からだのもとになる部分が見えてくるのは、受精してから何日目ですか。

1. 1日目
2. 2日目
3. 5日目
4. 10日目

問5 せびれに切れこみがなく、しりびれは後ろが少しふくれていて三角形に近い形をしているのは、どのメダカですか。

1. めすのメダカ
2. おすのメダカ
3. 生まれたばかりのメダカ
4. 冬眠しているメダカ

問6 めすのメダカのひれには、どのような特徴がありますか。

1. せびれに切れこみがなく、しりびれの後ろが短い。
2. せびれに切れこみがあり、しりびれの後ろが長い。
3. せびれに切れこみがなく、しりびれの後ろが長い。
4. せびれに切れこみがあり、しりびれの後ろが短い。

問7 受精したメダカのたまごは、たまごの中でようすが変化しながら育ちますが、子メダカが誕生するまでにおよそどれくらいの時間がかかりますか。

1. 約2か月
2. 約2週間
3. 約2日
4. 約2年

問8 おすのメダカのひれには、どのような特徴がありますか。

1. せびれに切れこみがあり、しりびれが平行四辺形に近い形をしている。
2. せびれに切れこみがなく、しりびれが平行四辺形に近い形をしている。
3. せびれに切れこみがあり、しりびれが平行四辺形とはちがう形をしている。
4. せびれに切れこみがなく、しりびれが平行四辺形とはちがう形をしている。

問9 メダカを飼育するとき、水そうを置く場所として最もふさわしいのはどのような場所ですか。

1. 日光が直接当たらない明るい場所
2. 日光が直接当たる明るい場所
3. 日光が直接当たらない暗い場所
4. 日光が直接当たる暗い場所

問10 生まれたばかりのメダカの受精卵と、中で赤ちゃんが育って生まれる直前のたまごの大きさを比べたとき、正しい説明はどれですか。

1. 生まれる直前になっても、たまごの大きさはほとんど変わらない
2. 赤ちゃんが育つにつれて、たまごの大きさは2倍以上にふくらむ
3. 赤ちゃんが育つにつれて、たまごの大きさは半分くらいに縮む
4. 赤ちゃんが育つにつれて、たまごは一度大きくなってからまた縮む

問11 メダカを健康に飼うために、水槽を置く場所として最も適切な場所はどこですか。

1. 直射日光の当たらない明るい場所
2. 直射日光が一日中よく当たる場所
3. 光がまったく入らない暗い場所
4. ストープの近くのあたたかい場所

問12 受精したメダカのたまごの中で、だんだんとメダカらしい姿に変化していくとき、たまごの中で実際に起こる変化として正しいものはどれですか。

1. 胃や腸が動いて食べものを消化するようになる。
2. えらが動いて水の中で呼吸をするようになる。
3. 心臓が動いて血液が流れるようになる。
4. ひれが動いてたまごの中で泳ぎ回るようになる。

答え合わせ・解説 No.2

問1	答え 3 日光が直接当たる明るい窓際 <small>まどぎわ</small>	水そうは日光が直接当たらない明るいところに置く必要があるため、日光が直接当たる窓際はふさわしくありません。
問2	答え 1 そう眼実体けんび鏡	両目で見ることで、観察するものを立体的に見ることができる顕微鏡 <small>けんびきょう</small> を「そう眼実体けんび鏡」といいます。
問3	答え 4 日光が直接当たらない明るいところ	メダカを飼う水そうは、日光が直接当たらない明るいところに置くのが基本です。
問4	答え 2 2日目	受精してから2日目になると、たまごの中にメダカのからだのもとになる部分が見えてきます。
問5	答え 1 めすのメダカ	せびれに切れこみがなく、しりびれが三角形に近い形をしているのは、めすのメダカの特徴 <small>とくちょう</small> です。
問6	答え 1 せびれに切れこみがなく、しりびれの後ろが短い。	めすのメダカは、せびれに切れこみがなく、しりびれの後ろが短くなっていることで、おすのメダカと見分けることができます。
問7	答え 2 約2週間	受精したメダカのたまごは、たまごの中でようすが変化しながら育ち、約2週間で子メダカ <small>たんじょう</small> が誕生します。
問8	答え 1 せびれに切れこみがあり、しりびれが平行四辺形に近い形をしている。	おすのメダカは、せびれに切れこみがあることと、しりびれが平行四辺形に近い形をしていることが特徴 <small>とくちょう</small> です。
問9	答え 1 日光が直接当たらない明るい場所	メダカを飼育する水そうは、日光が直接当たらない明るい場所に置くのが正しい方法です。
問10	答え 1 生まれる直前になっても、たまごの大きさはほとんど変わらない	メダカのたまごは、生まれてから赤ちゃんが外に出てくる直前まで、その大きさはほとんど変わりません。
問11	答え 1 直射日光の当たらない明るい場所 <small>ちやくしゃにっこう</small>	メダカを飼うときは、水温を適切に保つために、直射日光の当たらない明るい場所に水槽 <small>すいそう</small> を置きます。
問12	答え 3 心臓が動いて血液が流れるようになる。 <small>しんぞう</small>	受精したたまごの中では、体の形がわかり、目が目立つようになり、心臓が動いて血液が流れるようになるなどの変化が起こります。

問1 生まれたばかりの子メダカのおなかふくろにある袋には、何が入っていますか。

1. 泳ぐための空気 2. 育つための養分 3. 体を冷やす水 4. 敵から身を守る毒てき

問2 かえったばかりのメダカの子が、生まれてから数日間はえさを食べずに過ごすことができるのはなぜですか。

1. おなかに栄養の入ったふくらみを持っているから。 2. 水の中の空気を食べているから。 3. 体が小さくておなかがすかないから。 4. たまごのからを食べているから。

問3 たまごから生まれてすぐのメダカの子は、おなかにどのようなものを持っていますか。

1. 栄養の入ったふくらみ 2. 空気が入ったふくらみ 3. 水が入ったふくらみ 4. 砂すなが入ったふくらみ

問4 メダカの水槽すいそうの水換えをみずかするとき、使う水や量について正しい方法はどれですか。

1. 1日汲みおきた水道水を使い、半分くらいずつ入れ替える 2. 蛇口じゃくちから出たばかりの水道水を使い、全部入れ替える 3. 1日汲みおきた水道水を使い、全部入れ替える 4. 蛇口じゃくちから出たばかりの水道水を使い、半分くらいずつ入れ替える

問5 メダカが最もよくたまごをうむ水温のことで、25℃ぐらいに保つのが適している、水のあたたかさのことを何といいますが。

1. メダカの飼育水温 2. メダカの活動水温 3. メダカの限界水温 4. メダカの標準水温

問6 メダカをかうとき、えさは1日に何回あたえるのがよいですか。

1. 1～2回 2. 5～6回 3. 10回以上 4. あたえなくてよい

問7 メダカを飼う水そうの置き場所として、ふさわしくないものはどれですか。

1. カーテンで直射日光ちやくしやくにっこうをさえぎった明るい場所 2. 日光は直接当たらないが、十分に明るい部屋の中 3. 日光が直接当たる明るい窓際まどぎわ 4. 日光が直接当たらない明るい教室たなの棚

問8 メダカのオスの体の特徴とくちょうについて、正しく説明しているものはどれですか。

1. 背びれに切れ込みがあり、しりびれが平行四辺形に近い形をしている。 2. 背びれに切れ込みがなく、しりびれが平行四辺形に近い形をしている。 3. 背びれに切れ込みがあり、しりびれが丸みを帯びて細くなっている。 4. 背びれに切れ込みがなく、しりびれが丸みを帯びて細くなっている。

問9 両目のレンズでのぞくことで、観察するものを立体的に見ることができる、倍率が20倍から40倍の顕微鏡けんびきょうを何といいますが。

1. そう眼実体けんび鏡 2. 解剖顕微鏡かいぼうけんびきょう 3. 電子顕微鏡でんしけんびきょう 4. ルーペ

問10 メダカの受精卵じゆせいらんが成長して、中で子どもの体ができていくあいだ、たまご全体の大きさはどのように変化しますか。

1. ほとんど変化しない 2. だんだん大きくなる 3. だんだん小さくなる 4. 大きくなったり小さくなったりをくり返す

問11 そう眼実体けんび鏡の倍率や見え方の特徴とくちょうについて、正しいものはどれですか。

1. 倍率は20倍から40倍とふつうの顕微鏡けんびきょうより低いが、立体的に見える。 2. 倍率は100倍以上とふつうの顕微鏡けんびきょうより高く、立体的に見える。 3. 倍率は20倍から40倍とふつうの顕微鏡けんびきょうより低いが、平面的に見える。 4. 倍率は100倍以上とふつうの顕微鏡けんびきょうより高く、平面的に見える。

問12 双眼実体顕微鏡そうがんじつたいけんびきょうを使って観察するとき、ものの見え方はどのようになりますか。

1. 上下左右が実物と同じ向きに見える。 2. 上下左右が実物と逆の向きに見える。 3. 左右だけが実物と逆の向きに見える。 4. 上下だけが実物と逆の向きに見える。

答え合わせ・解説 No.3

問1	答え 2 育つための養分	生まれたばかりの子メダカのおなかには、育つための養分が入った袋があります。
問2	答え 1 おなかに栄養の入ったふくらみを持っているから。	かえったばかりのメダカの子は、おなかに栄養の入ったふくらみ(袋)があるため、数日間はえさを食べなくても生きていくことができます。
問3	答え 1 栄養の入ったふくらみ	たまごからかえったばかりのメダカの子は、おなかに栄養の入ったふくらみ(袋)を持っています。
問4	答え 1 1日汲みおきた水道水を使い、半分くらいずつ入れ替える	水換えをするときは、1日汲みおきた水道水を使い、水温や環境が急に変わらないよう半分くらいずつ入れ替えます。
問5	答え 1 メダカの飼育水温	メダカが最もよくたまごをうむ水温のことを「メダカの飼育水温」といい、25℃ぐらいに保つのが適しています。
問6	答え 1 1~2回	メダカのえさは、1日に1~2回あたえるのが正しい方法です。
問7	答え 3 日光が直接当たる明るい窓際	水そうは日光が直接当たらない明るいところに置く必要があるため、日光が直接当たる窓際はふさわしくありません。
問8	答え 1 背びれに切れ込みがあり、しりびれが平行四辺形に近い形をしている。	メダカのオスは、背びれに切れ込みがあることと、しりびれが大きくて平行四辺形に近い形をしていることが特徴です。
問9	答え 1 そう眼実体けんび鏡	両目で見ることで、観察するものを立体的に見ることができる顕微鏡を「そう眼実体けんび鏡」といいます。
問10	答え 1 ほとんど変化しない	メダカの受精卵は、中で成長が進んで体ができていっても、たまご全体の大きさはほとんど変化しません。
問11	答え 1 倍率は20倍から40倍とふつうの顕微鏡より低いですが、立体的に見える。	そう眼実体けんび鏡は、倍率が20倍から40倍とふつうの顕微鏡より低いですが、両目で見ることで立体的に観察できます。
問12	答え 1 上下左右が実物と同じ向きに見える。	双眼実体顕微鏡では、上下左右の見え方は実物と同じ向きになります。

問1 たまごからかえったばかりのメダカは、最初は水槽すいそうの中でどのように過ごしますか。

1. 水槽すいそうの底の方でじっとしている。 2. 水の表面をいそがしく泳ぎ回
る。 3. 水槽すいそうの壁に体をこすりつける。 4. 水草のすき間かくれに隠れて眠り続け
る。

問2 めすのメダカとくちょうのひれの特徴について、正しく説明しているものはどれですか。

1. せびれに切れこみがなく、しり
びれは後ろが少しふくれていて三
角形に近い形をしている。 2. せびれに切れこみがあり、しり
びれは後ろが少しふくれていて三
角形に近い形をしている。 3. せびれに切れこみがなく、しり
びれは後ろが細くて丸い形をして
いる。 4. せびれに切れこみがあり、しり
びれは後ろが細くて丸い形をして
いる。

問3 めすのメダカとくちょうのひれには、どのような特徴がありますか。

1. せびれに切れこみがなく、しり
びれの後ろが短い。 2. せびれに切れこみがあり、しり
びれの後ろが長い。 3. せびれに切れこみがなく、しり
びれの後ろが長い。 4. せびれに切れこみがあり、しり
びれの後ろが短い。

問4 そう眼実体けんび鏡でピントを合わせるとき、最初に行う正しい操作そうさはどれですか。

1. 右目だけのぞきながら調節ねじ
を回す 2. 左目だけのぞきながら調節ねじ
を回す 3. 両目でのぞきながら視度調節リ
ングしどを回す 4. 左目だけのぞきながら視度調節
リングしどを回す

問5 メダカの受精では、めすがうんだたまごに、おすが何をかけることでたまごと結びつきますか。

1. 精子 2. 栄養 3. 空気 4. 水分

問6 メダカのめすが水草にうみつけれ、受精したたまごのことを何といいますか。

1. 受精卵じゅせいらん 2. 胞子ほうし 3. 花粉 4. めしべ

問7 メダカのおすとめすを見分けるときに、形に注目する2つのひれはどれですか。

1. せびれとしりびれ 2. むなびれとはらびれ 3. せびれとおびれ 4. おびれとむなびれ

問8 メダカを飼っている水そうの水がよごれたとき、水の一部を新しい水と取りかえる作業を何といいますか。

1. 水そうの水の全取りかえ 2. 水そうじやりの砂利のあらい流し 3. 水そうの水の入れかえ 4. 水そうの空気の入れかえ

問9 受精したメダカすがたのたまごの中で、だんだんとメダカらしい姿に変わっていくことを何といいますか。

1. たまごの受粉 2. たまごこきゅうの呼吸 3. たまごの中での変化 4. たまごのそとでの変化

問10 たまごからかえったメダカは、2~3か月たつとどのようになりますか。

1. 親と同じくらいの大きさにまで
成長する。 2. たまごのまま変化しない。 3. 親の2倍以上の大きさに成長す
る。 4. すべて死んでしまう。

問11 メダカしんぞうのたまごの中で、心臓や血液の流れがよくわかるようになるのは、受精してから何日目ですか。

1. 1日目 2. 3日目 3. 6日目 4. 10日目

問12 メダカよびの体にある、むなびれ、せびれ、はらびれ、しりびれ、おびれなどの部分をまとめて何と呼びますか。

1. メダカのひれ 2. メダカのうろこ 3. メダカのエラ 4. メダカのほね

問13 メダカを健康に飼うために、水槽を置く場所として最も適切な場所はどこですか。

1. 直射日光の当たらない明るい
場所 2. 直射日光が一日中よく当たる
場所 3. 光がまったく入らない暗い場所 4. ストープの近くのあたたかい場
所

問14 メダカを飼育するとき、えさは1日に何回あたえるのがよいですか。

1. 毎日1~2回 2. 1週間に1回 3. 毎日5~6回 4. 2週間に1回

答え合わせ・解説 No.4

問1	答え 1 すいそう 水槽の底の方でじっとしている。	かえったばかりのメダカは、おなかにある袋の <small>ふくろ</small> 養分を使って育つため、最初は水槽 <small>すいそう</small> の底の方でじっとしています。
問2	答え 1 せびれに切れこみがなく、しりびれは後ろが少しふくれていて三角形に近い形をしている。	めすのメダカは、せびれに切れこみがなく、しりびれの後ろが少しふくれていて三角形に近い形をしています。
問3	答え 1 せびれに切れこみがなく、しりびれの後ろが短い。	めすのメダカは、せびれに切れこみがなく、しりびれの後ろが短くなっていることで、おすのメダカと見分けることができます。
問4	答え 1 右目だけのぞきながら調節ねじを回す	そう眼実体けんび鏡では、まず右目だけのぞきながら調節ねじを回してピントを合わせます。
問5	答え 1 精子	受精は、めすがうんだたまごにおすが精子をかけることで、たまごと精子が結びつくことで
問6	答え 1 じゅせいらん 受精卵	めすが水草にうみつける、受精したたまごのことを受精卵 <small>じゅせいらん</small> といいます。
問7	答え 1 せびれとしりびれ	メダカのおすとめすは、せびれとしりびれの形にちがいががあるため、これらで見分けることができます。
問8	答え 3 水そうの水の入れかえ	水そうの水がよごれたとき、水の一部をくみ置きの水と入れかえる作業を「水そうの水の入れかえ」といいます。
問9	答え 3 たまごの中での変化	受精したたまごの中では、だんだんとメダカらしい姿 <small>すがた</small> に変化していきます。これをたまごの中での変化といいます。
問10	答え 1 親と同じくらいの大きさにまで成長する。	たまごからかえったメダカは、2〜3か月すると親と同じくらいの大きさにまで成長します。
問11	答え 3 6日目	メダカのたまごは成長が進み、受精して6日目になると心臓 <small>しんぞう</small> の動きや血液の流れがはっきりと見えるようになります。
問12	答え 1 メダカのひれ	メダカの体には、むなびれ、せびれ、はらびれ、しりびれ、おびれという「ひれ」があります。
問13	答え 1 ちよくしゃにつこう 直射日光の当たらない明るい場所	メダカを飼うときは、水温を適切に保つために、直射日光 <small>ちよくしゃにつこう</small> の当たらない明るい場所 <small>すいそう</small> に水槽を置きます。
問14	答え 1 毎日1〜2回	メダカのえさは、毎日1〜2回あたえるのが正しい方法です。

問1 メダカにたまごを産ませるために、水そうの中でいっしょに飼わなければならない組み合わせはどれですか。

1. 子どものメダカとおとなのメダカ
2. おすとおす
3. おすとめす
4. めすとめす

問2 せびれに切れこみがあり、しりびれが平行四辺形に近い形をしているのは、どのメダカですか。

1. おすのメダカ
2. めすのメダカ
3. 子どものメダカ
4. 生まれたばかりのメダカ

問3 生まれたばかりの子メダカは、しばらくエサを食べなくても生きていくことができます。それはなぜですか。

1. おなかに育つための養分が入った袋があるから。
2. 体が小さくて、まったくエネルギーを使わないから。
3. 親のメダカから口移してエサをもらうから。
4. 水の中にある空気だけで育つことができるから。

問4 めすがうんだたまごに、おすが精子をかけ、たまごと精子が結びつくことを何といいますか。

1. 受精
2. 羽化
3. 呼吸
4. 産卵

問5 受精したメダカのたまごは、たまごの中でようすが変化しながら育ちますが、子メダカが誕生するまでにおよそどれくらいの時間がかかりますか。

1. 約2か月
2. 約2週間
3. 約2日
4. 約2年

問6 メダカに卵を産ませるために、水槽の中に入れておく必要があるものはどれですか。

1. 水草
2. どんろ
3. 大きな石
4. 貝から

問7 メダカを飼育するとき、水そうを置く場所として最もふさわしいのはどのような場所ですか。

1. 日光が直接当たらない明るい場所
2. 日光が直接当たる明るい場所
3. 日光が直接当たらない暗い場所
4. 日光が直接当たる暗い場所

問8 メダカをかうとき、えさは1日に何回あたえるのがよいですか。

1. 1～2回
2. 5～6回
3. 10回以上
4. あたえなくてよい

問9 おすとめすが体をすり合わせて、めすがたまごを産み、おすが精子を出す一連の行動を何といいますか。

1. メダカの脱皮
2. メダカの産卵
3. メダカの羽化
4. メダカの受粉

問10 メダカのひれのうち、体に2枚あるひれはどれですか。

1. せびれ
2. しりびれ
3. おびれ
4. むなびれ

問11 メダカのたまごが育って子メダカが誕生するとき、たまごの中のようすはどのようになりますか。

1. まったく変化せずに育つ
2. たまごの形が四角く変化する
3. ようすが変化しながら育つ
4. たまごの数がどんどん増える

問12 メダカのメスのしりびれは、どのような形をしていますか。

1. 丸みを帯びて、後ろに向かって細くなっている形
2. 大きくて、平行四辺形に近い形
3. 切れ込みがあって、ギザギザしている形
4. 細長くて、先が二つに分かれている形

問13 メダカに卵を産ませるために、水槽の中に一緒に入れておく必要がある組み合わせはどれですか。

1. オスとメス
2. オスとオス
3. メスとメス
4. 子どものメダカだけ

問14 せびれに切れこみがなく、しりびれの後ろが短いという特徴をもつのは、どのようなメダカですか。

1. 生まれたばかりのメダカ
2. おすのメダカ
3. 病気になったメダカ
4. めすのメダカ

問15 たまごからかえったメダカが、親と同じくらいの大きさにまで成長するのにかかる期間はどれくらいですか。

1. 2～3日
2. 2～3週間
3. 2～3か月
4. 2～3年

答え合わせ・解説 No.5

問1	答え 3 おすとめす	メダカにたまごを産ませるためには、おすとめすを同じ水そうでいっしょに飼う必要があります。
問2	答え 1 おすのメダカ	せびれに切れこみがあり、しりびれが平行四辺形に近い形をしているのは、おすのメダカの特徴です。
問3	答え 1 おなかに育つための養分が入った袋があるから。	生まれたばかりの子メダカは、おなかにある袋の養分を使って育つため、しばらくはエサを食べなくても生きていけます。
問4	答え 1 受精	めすがうんだたまごに、おすが精子をかけて結びつくことを受精といいます。
問5	答え 2 約2週間	受精したメダカのたまごは、たまごの中でようすが変化しながら育ち、約2週間で子メダカが誕生します。
問6	答え 1 水草	メダカに卵を産ませるためには、水槽の中に水草を入れる必要があります。
問7	答え 1 日光が直接当たらない明るい場所	メダカを飼育する水そうは、日光が直接当たらない明るい場所に置くのが正しい方法です。
問8	答え 1 1~2回	メダカのえさは、1日に1~2回あたえるのが正しい方法です。
問9	答え 2 メダカの産卵	おすとめすが体をすり合わせて、めすがたまごを産み、おすが精子を出す行動をメダカの産卵といいます。
問10	答え 4 むなびれ	メダカのひれのうち、むなびれとはらびれは2枚ずつあり、せびれ、しりびれ、おびれは1枚ずつあります。
問11	答え 3 ようすが変化しながら育つ	受精したメダカのたまごは、たまごの中でようすが変化しながら育ち、約2週間で子メダカが誕生します。
問12	答え 1 丸みを帯びて、後ろに向かって細くなっている形	メダカのメスのしりびれは、オスのように大きくなく、丸みを帯びて後ろに向かって細くなっているのが特徴です。
問13	答え 1 オスとメス	メダカに卵を産ませるためには、オスとメスを一緒に飼う必要があります。
問14	答え 4 めすのメダカ	せびれに切れこみがなく、しりびれの後ろが短いのは、めすのメダカの特徴です。
問15	答え 3 2~3か月	たまごからかえたメダカは、およそ2~3か月たつと、親と同じくらいの大きさにまで成長します。